

防災スペシャリスト養成研修（有明の丘） 令和元年度 第2期

「防災基礎」コース

【各講義の内容と学習目標】

日程と講義名			手法	単元の概要	講師名	学習目標
1月16日 (木)	1限目 09:30~10:45	防災基礎総論	座学	防災・危機管理の基本的な考え方を学ぶ。	牛山 素行 (静岡大学)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災・危機管理の基本的な考え方を説明できる。
	2・3・4限目 11:00~12:15 13:15~14:30 14:45~16:00	ハザードのメカニズムと実態	座学	ハザードのメカニズムと災害による被害や防災対策を学ぶ。	牛山 素行 (静岡大学)	<ul style="list-style-type: none"> ・風水害のメカニズムとその被害について説明できる。 ・風水害の防災対策の概要について説明できる。
					新堀 賢志 (火山防災推進機構)	<ul style="list-style-type: none"> ・火山のメカニズムとその被害について説明できる。 ・火山災害の防災対策の概要について説明できる。
					林 能成 (関西大学)	<ul style="list-style-type: none"> ・地震と津波のメカニズムとその被害について説明できる。 ・地震災害と津波災害の防災対策の概要について説明できる。
1月17日 (金)	5限目 16:15~17:30	地域の脆弱性と被害の実態	座学	人的被害の実態や地域を知ることの重要性を理解し、防災情報に基づく避難のあり方について学ぶ。	牛山 素行 (静岡大学)	<ul style="list-style-type: none"> ・自然災害による人的被害の実態について説明できる。 ・地域の災害特性を知ることの重要性について説明できる。 ・災害情報の種類や特性、情報を活用した避難のあり方について説明できる。
	1・2限目 09:30~10:30 10:45~12:15	防災行政概要 災害法体系 防災計画	座学	防災活動全体の流れと個々の活動の基礎的な知識とともに、災害対策基本法・災害救助法などの災害関連法の体系や防災計画の概要を学ぶ。	神谷 将広 (内閣府) 鈴木 圭祐 (内閣府) 前川 篤 (内閣府)	<ul style="list-style-type: none"> ・防災活動全体の流れについて説明できる。 ・防災活動の概要について説明できる。 ・災害対策基本法の概要について説明できる。 ・その他主要な法律の概要について説明できる。 ・防災基本計画の内容を説明できる。 ・その他防災計画の概要について説明できる。
	3・4限目 13:15~14:30 14:45~16:00	災害対応過程と態度を学ぶ	演習	災害発生前後の地方公共団体の対応について具体的な事例に沿って学ぶ。	竹本 加良子 (サイエンスクラフト) 牛山 素行 (静岡大学) 高木 康伸 (気象庁) 菅 良一 (内閣府)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対応過程と態度についての具体的な事例に沿って説明できる。
	5限目 16:15~17:15	全体討論	演習	防災力アップのため、災害対応の基本について学んだことを、受講者が担当する業務にどのように反映させるのかを考える。	竹本 加良子 (サイエンスクラフト) 牛山 素行 (静岡大学)	<ul style="list-style-type: none"> ・研修受講の目的を再認識する。 ・研修を通じて、学び、得たものを整理する。 ・研修を活かして次につなげることを認識する。